



## 六年生 「2018 夏休みの俳句」

### 一組

- ◇夏休み いとこと一緒に ラウンドワン (青木 優輝)  
◇猛暑の日 少年野球で ぼく黒い (浅井 大河)
- ◇夏なのに 蚊が一匹も 見られない (飯田 陽向)  
◇かき氷 色はちがうが 味同じ (石田 彩華)
- ◇スイカ割り 地球を二つに 割りにけり (小俣 遥也)  
◇夏休み 汗でぼうしが 白くなる (小池 絢音)
- ◇夏の海 帰りの道は 夢の中 (佐藤 ありさ)  
◇ミンミンと 昼寝をじゃまする せみの声 (佐藤 幸周)
- ◇夏の夜 大きな花が さきほこる (神 明日菜)  
◇暑い日に 食べたアイス うまかった (幡野 世羅)
- ◇夏休み 宿題終わらず 逃げるまま (外園 咲希)  
◇夜の空 花火の種が 大爆発 (松永 倫)
- ◇夏なのに 足元に紅葉 もう秋か (松村 芭珠季)  
◇川の中 メダカの学校 夏休み (三浦 柚葉)
- ◇扇風機 スイッチ切れば 秋風に (三原 優那)  
◇小学校 最後の夏は 今年だけ (宮武 知央)
- ◇太陽で 光が差し込む 夏の芝 (望月 紅葉)  
◇夜空には 花火がたくさん 花畑 (持原 陽葵)
- ◇夏休み 毎年旅行は 台風だ (矢崎 利玖)  
◇友達と 夏の夕暮れ みていたよ (山崎 昇真)
- ◇花火して みんなの笑顔 てらしてる (吉田 彩乃)  
◇ひまわり園 小さな太陽 大集結 (吉田 航太)

## 二 組

- ◇花火はね 笑顔にさせる 夢の花 (上村 早椰乃)  
◇中尊寺 こもれば光る 夏の森 (大田 遼)
- ◇夕立は 突然きては 雨ふらす (尾崎 翔真)  
◇夏の日に 花火が上がって 夜が咲く (北崎 遥)
- ◇家の前 ゲリラ豪雨で 大洪水 (木下 怜)  
◇夏休み 台風多い 大変だ (佐藤 真悟)
- ◇夏休み 家族とプール 楽しいな (清水 美月)  
◇さようなら 平成最後の 夏休み (下中 咲友莉)
- ◇せみがなき その声いつか 消えていく (杉山 亮)  
◇夜の花 沖縄の海に 咲く花火 (鈴木 柚凜)
- ◇夏休み 音楽かけて 過ごしてる (砂川 愛奏)  
◇夏空に 青いジェット機 羽田発 (竹内 初音)
- ◇夏の海 海水浴で クラゲ出る (塚越 柊人)  
◇盆休み 先祖の前で 手を合わす (手島 駿太)
- ◇ころもがえ 春の服から 夏の服 (原田 煌代)  
◇大会だ パチパチ音が 蚊たたき (保莉 真希)
- ◇この夏は 異常気象だ 暑すぎる (松永 莉子)  
◇耳もとで 小さくささやく 風鈴よ (松村 菜那)
- ◇日焼けして 体の一部が チョコレート (三木 蒼生)  
◇街の中 姿は見えない セミの声 (村上 幸穂)
- ◇夏休み 背中ガラガラ 汗いっぱい (若林 瑛輔)  
◇金魚たち 赤いドレスを 身にまとい (渡邊 彩葉)

※次回十月は、五年生が作品を掲載します。